

「創意工夫として、笑顔を大切に！！」

～現状に満足することなく、失敗を恐れずに創意と工夫をもって限りなく挑戦します～
今、勢いのありそうなタツミグループ

(株)タツミエンタープライズ 取締役社長 勝俣和英 氏

(株)フィットコーポレーション 取締役社長 勝俣智史 氏

(株)よしの マネージャー 望月英一 氏

にお話を伺いました。

御殿場支部内でも超超手グループの3人ですが、しっかりと足元を見て、そして未来を見据えています

1. 企業から現在に至るまでの経緯を教えてください

昭和38年に前代表者（和英氏、智史氏の祖父にあたる）がスチール回転イス等のプレス加工下請を主として個人にて創業を開始し、その後プレス加工技術を生かし三菱アルミのアルミ箔日用品製品の製造を開始。各種アルミ箔日用品及び食品包材の製造販売を主とする。近年では、太陽光パネルの部品の製造の需要が増え、主力となっている。また、飲食事業では丸源ラーメン、焼肉よしの、ワッフルカフェを手がけている。



2. 事業内容、現在の業績・景気は？

(株)タツミエンタープライズをグループ持株会社とし、グループ会社が、(株)フィットコーポレーション・(株)トップ・(株)アールとあり、さらにグループ飲食事業として、丸源ラーメン・焼肉よしの・ワッフルCafe ORANGEを展開している。製造部門はリーマンショックの影響を受け、低迷期も有ったが、現在は太陽光パネルの需要拡大もあり、盛り返している。飲食事業は手がけ始めて日も浅いこともあり、また、去年の震災の影響や、ユッケ事件等外的要因もあり、大変なところもあったが現在奮闘中である。



3. 従業員数・平均年齢は？

全体ではアルバイト・パートあわせて300人程度になる。平均年齢は、製造部門：40歳前後、丸源：30歳台前後、よしの：25歳前後

4. 企業の名前の由来は？

聞いた話では、近隣が勝俣姓の部落となっている中で、北の勝俣と呼ばれていたことから「北＝たつみの方角」からとって名づけられたらしい。



5. 会社の強み・得意とするところは？

○製造部門

小ロット・少量生産対応 品質力 納期対応加工業として施主から頼まれればなんでも対応・チャレンジしてみる

○飲食部門

常に新しい情報を取り入れ、形にはとられない社員みんなで同じ方向を見て、情報が共有できている

6. 今後の方針・展望などは？

○製造部門

価格競争もあり、海外が競争相手になっているが、とにかく品質の確保・向上に力を入れている。食品包材のニーズは有り、そこは強化していきたい。太陽光パネル部品は需要に追いつかない状態ではあるが24時間体制で対応している。

○飲食部門

状況にあわせて、また、時代のニーズにあわせて、お客様第一主義とし社員全員の夢やアイデアを大切にしたい。社員と共に成長していきたい

7. 同友会に入って思うことは？

経営者の勉強の場であり、みんなの前で話したり自分が試される場である。昔はただ飲んで返ってくるだけで何をやっているんだらうと思っていたが、自分が同友会に入り、リーダーシップの集まりであり、経営者の生き様を学ぶ場所なんだとあらためてわかった。

8. その他

会社のモットーとして、「とにかく笑顔を大事に」そして、今後は人材力のUP、社員共育、世代交代といったところが会社としてのテーマである。

○取材後記

若い御三方が中心となり会社を盛り上げている感じがひしひしと伝わってきました。身近な食品包材から、太陽光パネル部品。そして飲食業への参入と、多方向への事業展開をされており、今後のますますの発展が見られるのではないのでしょうか！

企業訪問終了後、暑氣払いを焼肉よしのさんでさせていただきました。美味しいお肉ありがとうございました！

